



「今年の漢字」は、やはり…

「密」でしたね。上位に入った他の文字も、新型コロナに関連するものが多かったようです。

清水寺で「密」を揮毫(きごう)した貫主(かんす・かんじゅ)がラジオのインタビューで、次のようなことを話されてました。(一致率は75%くらいです)

「でも『密』には、『人と仲良くする』という意味もありますからね・・・。」

今はソーシャルディスタンスなどで、人との距離が遠く・疎遠になっていますが、来年は何らかの形でコロナ禍が収束して、人との距離を密接にし、今まで以上に仲良く生活したいものですね。
(「一致率」については12月11日のHPをご覧ください)

「人生で大切な事は、幼稚園の砂場で学ぶ」

というような言葉を聞いた記憶があります。(一致率は60%くらいです)

この言葉から連想されるのは、たとえば・・・

- 友達と仲良くする。
- 人の物を取らない。
- きちんとあいさつをする。
- 嘘をつかない。
- 誰かが話し始めたら無駄話をやめる。
- 食べ物を粗末にしない・残さない。
- 早寝・早起き・朝ご飯。
- 悪いことをしたら謝る。
- 生き物をかわいがる。
- ハンカチ・ちり紙を持ってくる。(髪の毛で手を拭く人いませんか?)

以上、思いつくままに挙げてみました。他にもたくさんあると思います。

このような「当たり前」の常識的な事柄を、小さい頃に家庭や幼稚園などで「態度(親の背中)」や「言葉」で教わってきたはずですが。

しかし、成長とともに、できなくなってしまうことがあります。世の中の痛ましい事件を見聞きするとそれを痛感します。

大事件ではなくても、個人間のトラブルも、これ(当たりの常識)が守れていれば起こらないはずなのですが。

今週の放送朝会では「残された2学期は、ぜひ他人のためになることをしよう!」と全校生徒に伝えました。何ができるのか。それは「砂場で学んだ事」の延長線上にあるような気がします。

来週の行事予定

- 21日(月) 放送朝会、冬至(日の出:6時45分、日の入:16時23分)
- 22日(火) 給食センター職員による学校訪問(昼食時)
- 23日(水) 木曜の授業実施(1~5校時)、学年集会(5校時2・3年)
給食がありませんので、お弁当の準備をお願いします。部活なし
- 24日(木) **終業式**
時間割→月5、月6、美化活動、終業式、学級活動
昼食なし・部活動なしで11時55分に下校となります。
- 25日(金) **冬季休業**(~1月6日水曜日)